

幼児教育学科で学習する科目の構成について

	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
	保育の基礎力を育成する		保育の専門性を深める	
学びの基礎になる科目	<ul style="list-style-type: none"> キリスト教概論 ●▲ 身体による表現活動(ダンス・演技) ●▲ スポーツ科学論 ○▲ 日本国憲法 ○▲ 情報活用論 ○△ 言語による表現活動Ⅰ-Ⅰ/Ⅱ/Ⅲ (いずれか1科目を必修) 			
保育の本質・目的	<ul style="list-style-type: none"> ●▲ 教職概論 ●▲ 保育原理 ● 社会福祉 ●▲ 教育原理 ● 児童家庭福祉 ● 社会的養護 ○ キリスト教保育 ○▲ 教育社会学 ● 相談援助 			
保育の対象の理解	<ul style="list-style-type: none"> 保育の心理学Ⅰ ● 子どもの保健ⅠA ● 子どもの保健ⅠB ● 子どもの食と栄養A ● 子どもの保健Ⅱ ○▲ 教育心理学 ○▲ 幼児理解の理論と方法 ●▲ 保育の心理学Ⅱ ● 家庭支援論 ▲ 教育相談 ● 子どもの食と栄養B 			
保育の内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ●▲ 保育内容総論 ●▲ 保育内容(音楽表現)Ⅰ ●▲ 保育・教育課程論 ●▲ 保育内容(健康) ●▲ 保育内容(言葉) ●▲ 保育内容(音楽表現)Ⅱ ● 乳児保育A ● 障害児保育A ○▲ 教育方法論 ●▲ 保育内容(造形表現)Ⅰ ● 社会的養護内容 ○△ 総合表現活動A ● 乳児保育B ● 障害児保育B ● 保育相談支援 ●▲ 保育内容(人間関係) ●▲ 保育内容(環境) ○△ 総合表現活動B ○▲ 保育内容(造形表現)Ⅱ 			
保育の表現技術	<ul style="list-style-type: none"> ●▲ 音楽A ●▲ 図画工作 ●▲ 国語表現法 ○▲ 音楽B ●▲ 幼児体育 			
総合的な科目	<ul style="list-style-type: none"> 基礎ゼミナール ● 保育実習事前・事後指導ⅠB ● 保育実習ⅠB(施設) ▲ 幼稚園教育実習事前・指導Ⅰ ▲ 幼稚園教育実習Ⅰ 専門ゼミナール 乳幼児保育/障がい児保育/子ども家庭支援 ● 保育実習事前・事後指導ⅠA ● 保育実習ⅠA(保育所) ○ 保育実習事前・事後指導Ⅱ ○ 保育実習事前・事後指導Ⅲ ▲ 幼稚園教育実習事前・事後指導Ⅱ ▲ 幼稚園教育実習Ⅱ ○ 保育実習Ⅱ(保育所) ○ 保育実習Ⅲ(施設) ●▲ 保育・教職実践演習(幼稚園) 			
学びを深める科目	乳幼児保育コース		○ 専門ゼミナール(再掲)	
	障がい児保育コース		○ 総合表現活動(再掲)	
	子ども家庭支援コース		○ 専門ゼミナール(再掲)	
		○ 総合表現活動(再掲)		
各種資格関連科目	児童学生二級指導員		■ 児童館の活動内容と指導法	
	認定ベビーシッター		■ 児童館の機能と運営	
	レクリエーションインストラクター		■ 在宅保育論	
		■ レクリエーション論		

科目の前に印がないのは卒業必修科目

●: 保育士資格必修科目

○: 保育士資格選択科目

■: 各種資格関連科目

▲: 幼稚園教諭免許必修科目

△: 幼稚園教諭選択科目

介護福祉コースで学習する科目の構成について

		1年前期	1年後期	2年前期	2年後期
基礎科目	基礎科目	キリスト教概論	スポーツ科学論 身体による表現活動		
	※基礎科目より16単位以上修得すること。 ※社会福祉主事任用資格の取得を希望する場合は、社会学、心理学、日本国憲法のうち2科目以上修得すること。				
人間と社会	人間の尊厳と自立 人間関係とコミュニケーション 社会の理解	人間関係とコミュニケーション	社会福祉の基礎 社会学		社会保障論
		基礎ゼミナール		地域総合演習	
介護	介護の基本	介護福祉論 I	介護の基本 B	介護の基本 A	介護福祉論 II
	介護コミュニケーション技術		介護コミュニケーション技術 I 介護コミュニケーション技術 II	介護の基本 D	介護の基本 C
	生活支援技術	生活支援技術（介護） I	生活支援技術（介護） II 生活支援技術 B 生活支援技術 C	生活支援技術（介護） III 生活支援技術 A	
	介護過程	介護過程 I	介護過程 II	介護過程 III	
	介護総合演習	介護総合演習 I	介護総合演習 II	介護総合演習 III	介護総合演習 IV
	実習	介護基礎実習 地域介護実習	介護課程実習	介護総合実習	
こころとからだのしくみ	発達と老化の理解	発達と老化の理解 A	発達と老化の理解 B		
	認知症の理解		認知症の理解 A	認知症の理解 B	
	障害の理解		障害の理解 A 障害の理解 B		
	こころとからだのしくみ	心理学 こころとからだのしくみ A	こころとからだのしくみ B	こころとからだのしくみ C	
医療的ケア				医療的ケア A 医療的ケア B 医療的ケア B	
学科独自科目			○高齢者と住まい ○ビジネスマナー（基礎） ○リラクゼーション・ケア I ○医療事務 I ○調剤事務 I	○介護保険事務管理論 ○障がいがある子どもの生活支援 ○ビジネスマナー（発展） ○リラクゼーション・ケア II ○災害介護	
			○職業体験 I ○職業体験 II ○職業体験 III		

科目の前に印がないのは資格必修科目
科目の前に○があるのは選択科目

美・デザインコースで学習する科目の構成について

	1 年前期	1 年後期	2 年前期	2 年後期
基礎科目	○キリスト教概論			
	スポーツ科学論 身体による表現活動 ○基礎ゼミナール ※基礎科目より16単位以上修得すること。			
美・デザインコース 専門科目	美の健康科学Ⅰ 健康美Ⅰ	美の健康科学Ⅱ 健康美Ⅱ	人間と美 現代マネジメント研究	ライフステージと法
	ネイルケア（基礎） ネイルケア（発展）	実践心理 非言語コミュニケーション 映像プレゼンテーション	SNS活用論 ネイルアート（ジェルネイル基礎） ネイルアート（ジェルネイル応用）	
	ヘアアレンジメント（基礎）	ヘアアレンジメント（応用）		
	メイクアップ（基礎）	メイクアップ（応用） プライダルマネジメントⅠ	プライダルマネジメントⅡ 身体マネジメント論 所作表現論	
	医療事務Ⅱ 医療事務演習Ⅰ 医療事務演習Ⅱ	医療事務Ⅲ 医療事務演習Ⅲ	調剤事務Ⅱ	調剤事務演習Ⅰ 調剤事務演習Ⅱ
	職業体験指導		地域総合演習	
		美体験海外研修Ⅰ		
		美体験海外研修Ⅱ		
学科独自科目	医療事務Ⅰ		高齢者とすまい 調剤事務Ⅰ	災害介護 介護保険事務管理論
	ビジネスマナー（基礎）	ビジネスマナー（発展）	リラクゼーション・ケアⅠ	リラクゼーション・ケアⅡ
	職業体験Ⅰ			
	職業体験Ⅱ			
	職業体験Ⅲ			

科目の前に○があるのは必修科目